



2024年11月7日

各位

会社名 オーウェル株式会社
代表者名 代表取締役社長 川戸 康晴
(コード: 7670 東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員 秋谷 浩史
(TEL 06-6473-0138)

JAL (ボーイング 737-800 型機) への「Refresh」マークの表示に関するお知らせ

当社は、日本航空株式会社 (以下「JAL」)、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (以下「JAXA」) と共に航空機の燃費改善による CO2 排出量削減を目指し、当社独自の“塗膜形成技術”を活用したリブレット技術を用いて、機体外板にリブレット形状を大面積施工した航空機の飛行実証実験を実施しております (※1)。

このたび、脱炭素社会の実現に向けた本取り組みを周知することを目的として、飛行実証実験を行っている機体に「Refresh (Riblet Flight REsearch for carbon neutral)」(※2) マークを表示することとなりましたので、お知らせいたします。

(※1) 2023年11月10日付プレスリリース『リブレット形状を大面積施工した航空機での燃費改善効果を計る飛行実証実験の開始に関するお知らせ』

<https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS00965/7c4c412e/e8f7/4f0b/beb0/513672006e88/140120231110585499.pdf>

(※2) 2023年2月28日付プレスリリース『JAL、JAXA、オーウェル、ニコン 世界初、塗膜にリブレット形状を施工した航空機で飛行実証試験を実施』

<https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS00965/f661175d/0487/484e/970a/43ebffe3b2da/140120230228519308.pdf>

上記機体につきましては、2024年10月24日 羽田発—岡山着の便を皮切りに日本全国の空を飛び回っています。国内でボーイング 737-800 型機 (JA331J) 1機だけの機体になります、ぜひ、空港で探してみてください。

<Refresh マーク>



<機体への表示位置>

1. 機体右側



2. 機体左側



当社は、1943年11月に大阪にて設立し、工業用塗料販売で国内トップクラスのコーティング関連事業を主として、自動車向け半導体部品やソフトウェア等を扱うエレクトロニクス関連事業をグローバルに展開する生産財商社です。

コーティング関連事業において、当社は独自の“塗膜形成技術”を活用したリブレット技術の開発と事業化に取り組んでまいりました。

当社の“塗膜形成技術”を活用したリブレット技術は、“塗料のフィルム化”と“高精度な微細形状の形成”を両立できる特長を有しております。

引き続き、当社はJAL、JAXAと共同で航空機に施工したリブレット形状の耐久性、美観性、および燃費削減効果を確認していくとともに、より燃費削減効果の高い国際線機材へのリブレット形状の施工を展開することで、更なるCO2排出量の削減に取り組んでまいります。

また、今後、当社は“塗膜形成技術”を活用した他業界への応用展開に取り組むことで、持続可能な社会の実現に向けて、貢献してまいります。

以上